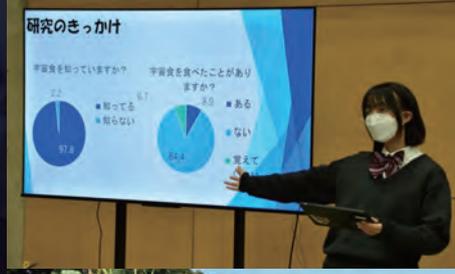


川崎市立川崎高等学校附属中学校

Junior High School Attached To Kawasaki Municipal Kawasaki High School



2025 学校案内 SCHOOL GUIDE



わくわく、夢、未来



こころ豊かで たくましい人へ

本校は、平成 26 年 4 月に川崎市初の公立中高一貫教育校として開校しました。今年度で創立 113 年を迎える川崎市立川崎高等学校を母体校とした併設型の中高一貫教育校です。「こころ豊かな人になろう」を学校目標に掲げ、人権感覚豊かで高い志をもって学び続け、国際都市川崎をリード (LEAD) していくようなたくましい人材を育てることを目指しています。学ぶこと (Learn)、経験・体験すること (Experience)、行動すること (Action)、を大切に、生徒一人一人の夢 (Dream) を支える教育活動を推進しています。LEAD には、「これからの社会で、生徒一人一人がリーダーとして飛躍できるような力を身につけてほしい」という願いが込められています。

このような理念を支えるために、本校では『体験・探究』『ICT活用』『英語・国際理解』の3つの柱を大切に、中高6年間をつないだ、充実した教育活動を推進していきます。

今後も激しく変化していくことが予想される社会の中で、柔軟に対応しながら多様な個性、能力を伸ばし、充実した人生を主体的に切り拓いていくことができるような能力を培うことが求められています (自主・自立)。また、個人や社会の多様性を尊重しながら、共に支え高め合える社会をめざしていくような精神を育むことも重要とされています (共生・協働)。

このような資質を育てていく上で、心身が大きく成長する中学生という発達段階における学びは、とても大切です。様々な体験活動を通じて思考力・判断力・表現力を高め、人として最も大事な「こころ」を磨いていくことは、一人の社会人としての土台を作っていく上でとても重要です。このような大切な時期に、高校受験の影響を受けることなく、深く系統的に学ぶことができるという点が、本校の大きなメリットです。これからもこのメリットを十分に生かしながら、一層充実した学びを推進していきます。本校が目指すもの、取り組んでいることに共感し、チャレンジしてみたいという人は、ぜひ志願をしてください。

私たち教職員一同、これからも「わくわくしたいみなさんの夢と未来」を全力で応援し、サポートしていきます。



校長 西 道生



本校の教育方針

本校の総合的な学習の時間を軸とした「かわさきLEADプロジェクト」は、「学ぶこと」「体験すること」「行動すること」を大切に、生徒の「夢」を支える教育活動です。本校の教育活動を通じて、「学ぶ力」「探究する力」「コミュニケーション」「実行力」「体力」を育成します。

L 学ぶ Learn

- 6年間の基礎固め
中学1年生で国語、数学、英語の授業を毎日実施
- 十分な授業時間の確保
45分で7時間の授業を実施
- 人間関係・居場所づくり
学び合い、高め合える授業の実践

E 体験 Experience

- 視野を広げ、課題解決力を育成
総合的な学習の時間 (LEAD タイム) や English Challenge などを通じた体験活動や国際理解教育
- 実社会・実生活への活用
課題発見→情報の収集→整理・分析→まとめ・発表の過程を重視した探究的な学習の実施

川崎をLEADする、
かわさきLEADプロジェクト
たくましい人を育てる。

A 行動 Action

- 思いやりの心と自分で判断して行動できる人の育成
中高共同による生徒会活動、学校行事
- やり遂げる力、表現力の向上、自己実現の支援
様々な形での学習発表や研究発表

D 夢 Dream

- 夢の実現をサポート
海外との交流体験や、社会人講話、職場体験など
- 社会観や職業観の育成
充実したキャリア教育

特色ある教育

Specialized Education

学ぶ楽しさを見つける

1st STAGE

定着期

6年間の学習の基礎を築く期間。自ら学んで解決していくことの楽しさと大切さに気づく2年間になります。

学びを広げる

2nd STAGE

充実期

定着期に知った「自ら学び解決する楽しさ」を実践し、一層学ぶことの深さに関心をもつ2年間になります。

学びを深める

3rd STAGE

発展期

今まで学習したことを、複合的に現在の学習に活用し、それぞれを系統的に理解していく2年間になります。

| 中学1年 | 中学2年 | 中学3年 | 高校1年 |
|----------------|----------------|----------------|-----------------------------|
| 国語(5) | 国語(5) | 国語(4) | 現代の国語(2) |
| | | | 言語文化(2) |
| 社会(3.5) | 社会(3.5) | 社会(4.5) | 地理総合(2) |
| | | | 歴史総合(2) |
| 数学(5) | 数学(4) | 数学(5) | 公共(2) |
| | | | 数学Ⅰ(4) ※副教材を用いた発展的な学習内容を含む。 |
| | | | 数学A(2) |
| 理科(3.5) | 理科(4.5) | 理科(4.5) | 生物基礎(2) |
| | | | 化学基礎(2) |
| 音楽(1.5) | 音楽(1.5) | 音楽(1.5) | 物理基礎(2) |
| | | | 体育(2) |
| 美術(1.5) | 美術(1.5) | 美術(1.5) | 保健(1) |
| | | | 芸術Ⅰ(2) |
| 保健体育(3) | 保健体育(3) | 保健体育(3) | 英語コミュニケーションⅠ(4) |
| 技術・家庭(2.5) | 英語(5) | 技術・家庭(1.5) | 論理・表現Ⅰ(2) |
| | | | 総合探究Ⅰ(1) |
| 英語(5) | 技術・家庭(2.5) | 英語(5) | LHR(1) |
| | | | |
| 総合的な学習の時間(2.5) | 総合的な学習の時間(2.5) | 総合的な学習の時間(2.5) | |
| 道徳(1) | 道徳(1) | 道徳(1) | |
| 学活(1) | 学活(1) | 学活(1) | |

Student's Voice

中学2年 山崎優真さん

LEAD学習では、「農業」や「職業」、「かわさき」など様々なテーマを探究し、成果を発表します。農業体験や職場体験では、実際の活動を通して自分の考えを深めることができました。学習発表では効果的な発表資料を作り、わかりやすく伝える能力だけでなく、課題を元に調べ考察し、その結果から新たな課題を見つけ出す能力が身につけてきたと実感しています。あなたも本校で、探究学習の楽しさや自分の成長を感じてみませんか。

「体験・探究」「ICT活用」「英語・国際理解」の3つをキーワードに、6年一貫教育の中で、社会で活躍する人材を育成します。

Key Word 1

体験・探究

解決が難しい課題に対して、もっている知識や調べて得た情報をもとに、自分で考えたり友だちと話し合ったりすることで、深く考えることのできる力、友だちと協働して取り組む力、自分の考えを上手に表現する力を身につけます。実体験の中で、理解を一層深め、教養を高めるとともに考える力を身につけます。

LEADタイム

体験活動を中心とした探究的な学習を充実。年度末の学習発表会で1年間の成果を発表します。



Key Word 2

ICT活用

パソコンや情報通信ネットワークなどの情報手段を適切かつ積極的に活用し、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を身につけます。充実したICT環境を生かしたわかりやすい授業、情報端末を活用した個に応じた学習や協働的な学習を進めます。

1人1台PC

ICT環境を生かしたわかりやすい授業を実施。生徒は1人1台のPCを活用し、思考の視覚化、発表活動、e-ラーニング等に取り組んでいます。



Key Word 3

英語・国際理解

グローバル社会で様々な人と積極的にコミュニケーションをとりながら仕事をしたり、課題を解決したりするための道具として必要な英語力を身につけます。異なる国や地域、文化の共存や国際協力の必要性を理解し、相手の文化的、社会的背景を踏まえた上で、上手にコミュニケーションをとることが出来る力を身につけます。

英語力

校外で開催するEnglish Campでは、外国人講師から実践的な英語を学び、English Challengeでは英語劇などを通してスピーキング能力を高めます。



| 高校2年 | | 高校3年 | |
|--|-----------------------|---|---|
| 文系 | 理系 | 文系Ⅰ・Ⅱ | 理系 |
| 論理国語(3) | 論理国語(3) | 現代文実践(3) | 体育(3) |
| 古典探究(3) | 古典探究(3) | 古典実践(3) | 英語コミュニケーションⅢ(4) |
| 数学Ⅱ(3) | 数学Ⅱ(3) | 国語特講(2) | 論理・表現Ⅲ(2) |
| 数学精選BC(3) | 数学精選BC(3) | 体育(3) | サ選択(5) 数学Ⅲ・理系数学特講ⅡBCから1科目 |
| 体育(2) | 体育(2) | 英語コミュニケーションⅢ(4) | シ選択(3) 理系数学特講BC・理系数学特講ⅠAから1科目 |
| 保健(1) | 保健(1) | 論理・表現Ⅲ(2) | ス選択(3) 化学特講・物理実践・生物実践から1科目 |
| 英語コミュニケーションⅡ(4) | 英語コミュニケーションⅡ(4) | ア選択(4) 地理特講・世界史特講・日本史特講・政治・経済特講・文系数学特講ⅡBCから1科目 | セ選択(3) 化学実践・物理特講・生物特講から1科目 |
| 論理・表現Ⅱ(2) | 論理・表現Ⅱ(2) | イ選択 世界史特講(4) 世界史実践・日本史実践・文系数学特講ⅠAから1科目(2) | ソ選択(2) 国語実践・総合音楽・総合書道・総合美術から1科目 |
| 家庭基礎(2) | 家庭基礎(2) | ウ選択 世界史特講(4) 地理実践・公民実践・総合音楽・総合書道・総合美術から1科目(2) | タ選択(2) 理系数学Ⅲ特講・英語実践から1科目 |
| 情報Ⅰ(2) | 情報Ⅰ(2) | エ選択(2) 文系数学特講α・英語実践から1科目 | チ選択(2) 数学実践・英語特講から1科目 |
| 文系Ⅰ選択(4) 日本史探究・世界史探究から1科目 | 化学(4) | オ選択(2) 数学実践・英語特講・実用英語から1科目 | ツ選択(2) 社会実践・倫理・政治・経済・国語表現研究・実用英語から1科目 |
| 文系Ⅱ選択(4) 地理探究・世界史探究・「政治・経済/倫理」から1科目 | 理系選択(2) 物理・生物から1科目 | カ選択(2) 情報実践・国語表現研究・実用英語から1科目 | テ選択(2) 情報実践・生涯スポーツ・総合音楽・総合書道・総合美術から1科目 |
| 総合探究Ⅱ(1) | 総合探究Ⅱ(1) | キ選択(2) 理科基礎実践・生涯スポーツ・総合音楽・総合書道・総合美術から1科目 | ト選択(2) 情報実践・生涯スポーツ・総合音楽・総合書道・総合美術から1科目 |
| LHR(1) | LHR(1) | 総合探究Ⅲ(1) | 総合探究Ⅲ(1) |
| | | LHR(1) | LHR(1) |

※()の数字は、中学は週の数、高校は単位数
※教育課程は変更となる場合があります。

施設紹介

Facility Introduction

附属中は平成 26 年に開校したため建物が新しく、最新の充実した設備で学ぶことができます。

Junior High School Attached To Kawasaki Municipal Kawasaki High School



3F メディアセンター

広々として開放的な、図書館の機能を持つ設備です。調べものや学習にぴったりです。



3F 情報処理室



4F 化学室



4F 家庭科室

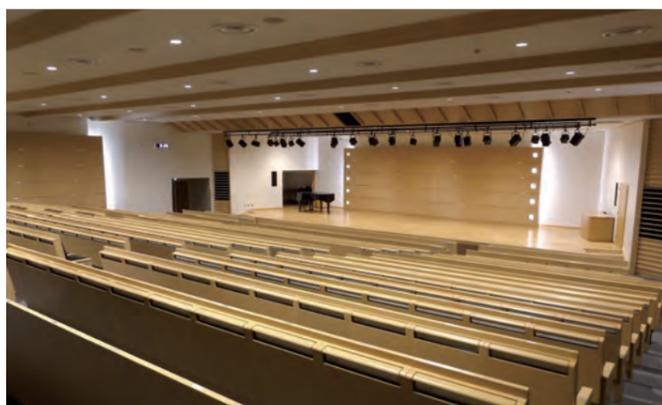


5F 作法室



R F 屋上菜園

畑で実際に作物を育て、年間を通した生きた学びを実践します。主に中学 1 年の農業体験学習で使用します。

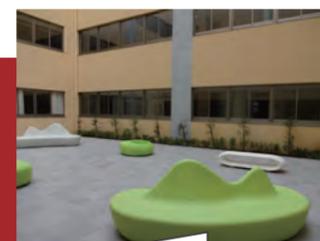


4F 講堂

約 500 人収容でき、学校行事はもちろん、各教科や総合的な学習の時間の学習発表会などにも使います。



3F ランチスペース



Pick up!

いろんなところに、テラスがあります！！



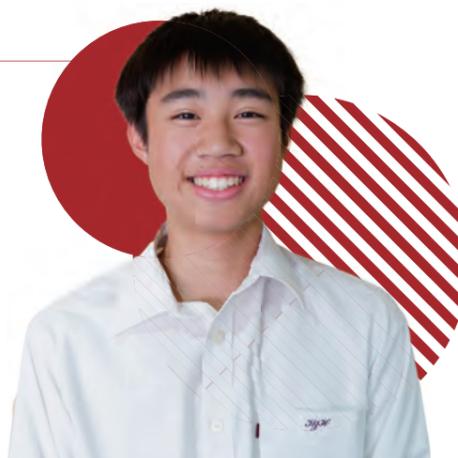
Student's Voice

中学 3 年 古川宗佑さん

本校のメディアセンターには約 3 万冊の本があり、学習スペースもあります。時々息抜きをしながら、楽しく勉強することができます。講堂は、来賓の方のお話を聞いたり、自分たちの発表をしたりするなど、様々な用途で使われます。

教室は 1、2 年生が 2 階で過ごし、3 年生は 3 階で過ごします。階が変わると自分たちの気持ちも変わり、先輩として責任が感じられます。

アリーナもバスケットボールコート 3 面分の広さがあり、中高含めたくさんの部が活動できます。



Pick up!

自習室&コモンスペース

58 席ある自習室のほか、各フロアにあるコモンスペースでは、自由に自習したり、友達と一緒に学習などができます！



2F 自習室



2F コモンスペース



5F 国語科メディアスペース



3F コモンスペース

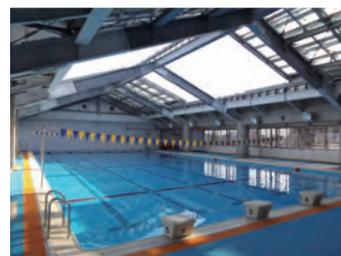


3F 英語科メディアスペース

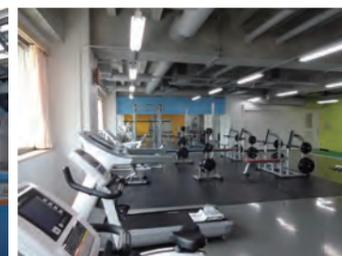
1F メインアリーナ

学校の体育施設は、メインアリーナを中心に、サブアリーナ、格技室、トレーニングルーム、屋上テニスコート等があります。

7F スール



1F トレーニングルーム



学校行事

School Events

年間を通して多彩な学校行事を実施しています。友と一緒に学ぶことで、さらに友情を深め、学力も高まります。

- 入学式
- 体育祭
- 自然教室 (1年)
- 学習状況調査
- 生徒総会
- 授業参観・学級茶話会
- 学力推移調査
- 前期中間テスト
- 修学旅行 (3年)
- 企業による出前授業 (2年)
- 農業フィールドワーク (1年)
- 学校説明会
- English Camp (1年)
- English Adventure (3年)
- 職場体験 (2年)
- 夏休み
- 前期期末テスト
- 神無祭
- 高校と合同開催
- 生徒会本部役員選挙
- 学校公開日



Student's Voice

中学3年 久我空さん

附属中では、中高一貫教育校ならではの良さを生かして、高校との合同行事があります。そのうちの一つ、「神無祭」は文化祭のことで、各部活やクラスごとに出し物をしたり、日ごろの学習の成果を発表したりします。昨年度は、初めて中学生のクラスでも展示や演説、発表を行い、私のクラスも参加して、団結力を高めるとともに、いい思い出になりました。今年度もたくさんの団体が個性あふれる企画を準備しているので、ぜひお越しください。

- 学力推移調査
- 農業フィールドワーク (1年)
- 千葉県君津市で収穫体験
- 授業参観・学級懇談会
- 後期中間テスト
- 合唱コンクール
- 学習発表会 (3年)
- 総合的な学習の時間で学んだ事を発表
- English Challenge (1・2年)
- 全員で英語の表現活動に取り組む。
- 冬休み
- 1月上旬
- English Challenge (3年)
- 学力推移調査
- 後期期末テスト
- English Camp (2年)
- 英語のみで宿泊生活。更に語学力を高める。
- フィールドデイ
- 最先端施設を訪問
- 学習発表会 (1・2年)
- 生徒総会
- 卒業式
- 春休み

ONE DAY LIFE

1日の生活



■ 朝の登校



■ 午前の授業



■ 昼の給食



■ 午後の少人数授業 (英語)



■ 放課後の自習や部活動

毎日が楽しくて、あっという間の1日です！
日々の積み重ねが確かな力を育てます。

Pick up!

放課後の学習会



水曜日の放課後に学習会をしています。数学や英語など、わからなかった单元について、きめ細やかにフォローします。

Student's Voice

中学2年 尾嶋香華さん

e-ラーニングとは、毎日朝の時間に行う、PCを使った学習のことです。自分の学習したい教科、単元を選択し、自分のペースで進める事が出来ます。また、ドリルだけでなく解説教材もあるため、重点的に勉強したい時などはとても便利です。更に、毎日こつこつとやる事で学習習慣が付き、定期テストに活かすこともできます。附属中では、これが朝の一コマとなっています。



部活動

Club Activities

部活動を通して、困難を乗り越える難しさと達成感を味わい、仲間と協力する大切さを実感し、視野の広い人間になることを目指します。



※の部活動は高校からとなります。

運動部

ソフトテニス部 / 男子バスケットボール部 / 女子バスケットボール部 / バドミントン部 / 女子バレーボール部 / 陸上競技部 / サッカー部
 ※ 剣道部 / 硬式野球部 / ソフトボール部 / 卓球部 / 男子バレーボール部 / ダンス部

文化部

茶道部 / 書道部 / 吹奏楽部 / 放送部 / 美術部
 ※ 演劇部 / 科学部 / 華道部 / クッキング部 / コンピュータ部 / 服飾部 / 福祉ボランティア部 / クイズ研究部 / 漫画研究部 / IGC

Student's Voice

中学3年 今さくらさん

本校の部活動の自慢は、高校生と合同で活動できることです。部活によっては卒業した先輩が中学の練習に参加することもあるので、アドバイスをもらい上達できます。また、高校の練習に参加する機会もあり、レベルの高い練習をすることもできます。どの部活も先輩・後輩の壁がなく、みんなが楽しく活動しています。ぜひ私たちと一緒に、附属中で充実した部活動を楽しみませんか。

制服

Uniforms

附属中の制服は、毎日着ることを考えて動きやすいブレザーです。組み合わせも自由で、希望すれば、スラックスまたはスカートのどちらでも選択可能です！



指定の通学カバン

大容量なので、教科書やノートだけでなく、タブレット PC まで入っちゃう!!

Q & A

Q Q1. 中学生と高校生と一緒に活動しますか？

A 部活動や文化祭、体育祭などの学校行事では、中学生と高校生と一緒に活動しています。異年齢集団による交流を通して、社会性を身に着けることができるのが本校の特長です。

Q Q2. 部活動は何時から始まりますか？

A 中学校は 16 時 20 分から 18 時です。冬期は 17 時 30 分までになります。

Q Q3. 昼食は給食ですか？

A 中学校は各教室での給食で、高校からはお弁当になります。お弁当は、テラスやコモンスペースなど自由な場所で食べることができます。

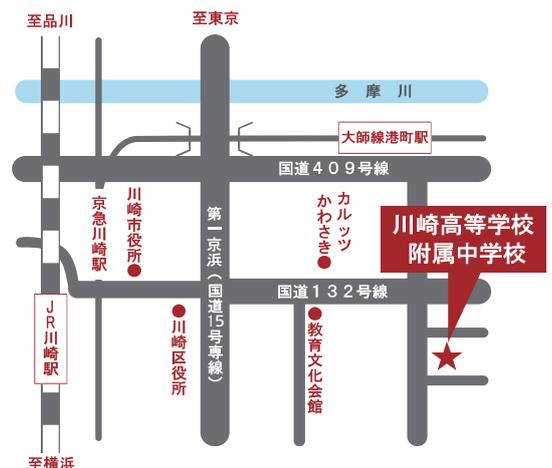


令和7年度 入学者の募集及び決定に関する概要

| | |
|----------|--|
| 志願資格 | 令和7年3月31日までに小学校等を卒業する見込みまたは修了する見込みの者であって、かつ、志願者本人及びその保護者（親権者又は未成年後見人をいう。）が共に川崎市内に住所を有し、入学後も引き続き川崎市内から通学することが確実な者とする。 |
| 学区 | 川崎市内全域 |
| 募集定員 | 120名 |
| 出願 | 志願手続き 令和6年12月23日（月）から令和7年1月6日（月）までウェブサイトにより受付 出願書類提出 令和7年1月7日（火）から令和7年1月9日（木）まで簡易書留により郵送 （当該期間内消印有効） |
| 出願に要する書類 | 入学願書、小学校長の作成した調査書 |
| 入学選考料 | 2,200円 |
| 検査実施日 | 令和7年2月3日（月） |
| 持ち物 | 受検票、筆記用具 |
| 検査内容 | 適性検査Ⅰ 45分 社会科学的、自然科学的及び数理的な問題について、図、表、データ等の情報を的確にとらえ、整理、分析し、問題解決に向けて思考、判断し、表現する力をみます。 適性検査Ⅱ 45分 文章の内容を的確にとらえ、表現する力をみます。また、作文を通して、自分の考えを表現する力や社会性等の素養があるかをみます。 |
| 選考方法 | 適性検査及び調査書を資料とし、総合的な選考によって合格者を決定する。 |
| 合格発表 | 令和7年2月10日（月） |

Access 交通アクセス

- JR川崎駅中央東口・北口東より徒歩20分（約1.7km）
- JR川崎駅より川崎市バス「市立川崎高校前」下車
（所要時間10～15分）
川10系統（14番乗場）「水江町」「塩浜」行き
川13系統（15番乗場）「扇町」行き
川15系統（15番乗場）「小田栄循環」
- 京浜急行大師線港町駅より徒歩12分（約1km）



川崎市立川崎高等学校附属中学校

〒210-0806 川崎市川崎区中島3-3-1
電話 044-246-7861 FAX 044-246-7863
URL <https://www.kaw-s.ed.jp/jh-school/>

- 学校説明会に関する問合せ 川崎高等学校附属中学校 電話 044-246-7861
- 入学者の募集に関して 川崎市教育委員会事務局指導課 電話 044-200-3067

